

令和8年度 京都選手権水泳競技大会 競泳競技  
兼 国民スポーツ大会京都府代表選手選考会 実施要項

(大会コード : 2626701)

- 1 主催・主管 公益財団法人京都府スポーツ協会 京都府教育委員会 一般社団法人京都水泳協会  
2 期 日 令和8年6月13日(土)・14日(日) 開場：午前7時15分 競技開始：午前9時00分(予定)  
3 会 場 京都アクアリーナ(50m 公認プール)  
〒615-0846 京都市右京区西京極徳大寺団子田町64 TEL 075-315-4800

4 競技方法

(1) 本大会は、国民体育大会実施要項に示す競技方法にて競技を行う。

(2) 実施種目	自由形	50m	100m	200m	400m	800m	1500m
	背泳ぎ	50m	100m	200m			
	平泳ぎ	50m	100m	200m			
	バタフライ	50m	100m	200m			
	個人メドレー	200m	400m				
	フリーリレー	4×50m	4×100m				
	メドレーリレー	4×50m	4×100m				

※競技順序は「11 競技順序」を参照

(3) 競技方法

- ① 個人種目は競技別・男女別に行う。
- ② 全レース予選・決勝を行う。ただし、リレー種目、800m以上の種目はタイムレースとする。なお、800m・1500m自由形はタイムレース決勝とし、最終組は決勝時間帯に行う。
- ③ 50m自由形・100m種目・200m個人メドレーに限り、B決勝を行う。B決勝には決勝進出者を除く予選上位8位の者が進出する。なお、B決勝実施種目で予選競技の申込数が40名以下の場合にはB決勝を行わず、決勝競技のみ行う。
- ④ 決勝進出において、同記録で定員より増加した場合、200mまでの種目はスイムオフを行う。400m種目は8位の同タイムが3名以内の場合は決勝競技で競技を行う。レーンの配置は抽選で決定する。
- ⑤ B決勝進出において、16位が同着の場合はスイムオフを行う。補欠が同記録の場合は、抽選によって優先順位を決定する。
- ⑥ 予選・タイム決勝・タイムトライアルは10名および10チーム、決勝・B決勝は8名とする。
- ⑦ 令和8年度公益財団法人日本水泳連盟競泳競技規則による。
- ⑧ 800m自由形・1500m自由形については、制限タイムを超えた時点で失格とし競技を終了する。  
制限タイム 800m : 男子10分00秒 女子10分30秒  
1500m : 男子18分00秒 女子19分30秒

5 申込規定

- (1) 参加資格 ・「国民スポーツ大会実施要項総則」及び「同競技別実施要項」に定める資格のある者  
・「2026年度公益財団法人日本水泳連盟競技者」有償登録完了者であること。  
・大会初日時点の年齢が満11歳以上であること。  
ただし、リレー種目にのみ出場する選手は、満10歳以下でも出場を認める。
- (2) 出場制限 1人3種目以内とする。ただし、リレー競技は含まない。  
リレー種目は、1クラブクラス毎1チーム以内とする。
- (3) 参加料 個人：1種目¥2,000円 リレー種目：1種目 ¥2,600  
プログラム予納費：1部 ¥700円

6 参加申込方法

(1) エントリーデータについて

データ入力はWeb-SWMSYSの利用のみとし、令和8年5月29日(金)午後5時00分まで：厳守  
これ以後の入力データは、種目確認一覧およびプログラムに反映されませんので注意して下さい。

(2) 申込書類等

- |  |               |
|--|---------------|
| ・ 参加申込書(参加人数一覧) (様式1)                  | 1部            |
| ・ 競技会申込集計表 (Web-SWMSYSで集計したものをA4で印刷)   | 1部            |
| ・ 個人種目申込一覧表 (Web-SWMSYSで集計したものをA4で印刷)  | 1部            |
| ・ リレー種目申込一覧表 (Web-SWMSYSで集計したものをA4で印刷) | 1部(リレー出場団体のみ) |

※ 印刷した各書類は内容確認後、印刷用紙の一番下に申込責任者名を自筆署名のこと。

- ・ ふるさと登録届(大学生以上で、京都府代表の選考を希望する者は、必ず提出すること)各人2部  
\* 以上3~5点の書類をそろえて期日までに申し込むこと。書類提出は以下のいずれかとする。  
<郵送>以下の住所に郵送する(簡易書留等は受付できません)。

〒601-8047 京都市南区東九条下殿田町70 京都府スポーツセンター内  
一般社団法人京都水泳協会事務局 競技会担当 宛

<メール>3点の書類すべてをスキャナーで取り込んだうえ、以下のメールアドレスに添付する。

**署名または押印した書類をスキャナーでPDFにデータ化したものに限るため、作成したデータ**

(Excel) をそのまま提出することはできない。

jimukyoku@●kyoto-swim.org (●を削除すること。)

<WebSWMSYS>3 点の書類すべてをスキャナーで取り込んだうえ、次の手順で WebSWMSYS に登録する。

①いったんエントリー内容を確定させ、「競技会申込集計表」「個人種目申込一覧表」「リレー種目申込一覧表」を出力する。

②署名または押印した書類をスキャナーで PDF にデータ化する。※作成したデータ (Excel) をそのまま提出することはできない。

③確定済情報から「エントリー取り下げ」をクリックする。

④上記②で作成した PDF データを「参加申込書類」(画像ファイル) に登録し、再度「エントリー確定」を行う。

※画面上は画像形式(jpg、jpeg)のみと表記されていますが、現在 PDF は提出可能です。

#### 個人種目(男子 1500m・女子 800m自由形)のエントリーについて

1. OWS種目の国スポ選手選考を希望する選手は、「OWS選考対象」クラスを選択すること。左記クラスを選択できるのは、京都府代表として選考資格のある中学3年生以上とする(京都府内の学校に在籍する中学3年生以上のみ。なお、ふるさと登録を行った大学生以上を含む。)

2. 上記1に該当しない場合は、「OWS対象外」クラスを選択すること。

#### リレー種目のエントリーについて

1. リレーのみ出場する選手についても、Web-SWMSYSによるエントリーを同様に行うこと。

(個人種目エントリーの「リレー」欄にチェックを入れ、「登録」をクリックする。

なお、個人種目にエントリーしている場合、リレー欄へのチェックは不要。)

2. リレーエントリーは、個人種目画面とは別に行う必要がある。 ※忘れずに申し込むこと。

3. リレーエントリー時のクラスは、適宜選択のこと。

※本大会では、クラスを正しく選択しない、未選択のままでは正常にエントリーされません。

4. リレー種目申込一覧表印刷後、クラスを照合確認し、問題がなければ最下部に申込責任者の自筆署名のうえ押印のこと。距離・クラスに誤りがある場合、プログラム作成時に除外されるので注意のこと。

(3) 参加料・プログラム予納金の納入について

郵便振替を利用し、発信元を登録団体名(団体略称名)にて以下に納入すること

口座番号 **00960-9-212243**

口座名義 一般社団法人京都水泳協会

振込期間 令和8年5月29日(金)まで ※申込締切日までの振り込みとします。

注意事項 **振込用紙には、登録団体番号・団体名、京都選手権参加料である旨を記載すること。**

(4) 申込締切日 **令和8年5月29日(金) 午後3時 必着：厳守**

(5) 参加エントリーの再提出および確認・訂正

① エントリー締切後、出場種目一覧表を本協会 HP 上に掲載します。氏名・年齢区分・エントリー種目・エントリータイムに間違いがないか、必ず確認して下さい。なお、日水連旧登録番号は記載を行いません。

<https://www.kyoto-swim.org/> (6月3日 水曜日 午後5時まで：厳守)

※各チームで確認の上、訂正がある場合は申込責任者が、期間内に Forms にて登録して下さい。

(電話・FAXによる連絡は不可。なお、選手・保護者からの訂正は受け付けません。)

② エントリーデータに不備があり、リザルトシステムに連携できない場合であっても、不備のあったチーム申込責任者からの訂正連絡がない限り、データ修正は行いません。

※この場合、プログラム編成時に競技団体・競技者が除外されます。訂正連絡がない場合は参加放棄とみなし、エントリーを取り消します。この場合の参加料の返還は致しません

③ 当日の訂正は、一切受け付けません。

## 7 表彰

男女とも各競技個人種目の3位までの入賞者には副賞を授与します。

## 8 国民スポーツ大会選手選考について

(1) 国民スポーツ大会競泳競技・OWS競技京都府代表選手の選考方法は以下の通りとする。

① 京都府代表選手としてふさわしい人格や行動等を有する者であること。

② 大学生以上で京都府代表選手としての選考を受けるためには、「ふるさと出場」選手としての申請書を申込時に提出する必要がある。本書類の未提出者は、国スポ選考の対象外とする。

③ 選手選考委員会において該当者なしと判断された場合、代表選手を選出しないこともある。

(2) 競泳競技の選考にあたっては、以下の通りとする。

① 国スポ種目の各1位、2位を選考対象とする。ただし、標準記録等の理由により選考されない場合がある。

② 選考された選手はあくまで内定とし、記録等によっては選手の変更もあり得る。

- (3) OWS（オープンウォータースイミング）競技の選考については、以下の通りとする。
- ①当該前年の9月1日以降の競技会において下記参加標準記録を突破し、または開催前年4月1日以降、(公財)日本水泳連盟主催OWS大会、(公財)日本水泳連盟認定競技会、国際大会において5km以上の競技に参加し完泳していること。参加標準記録（長水路） 女子 800m 自由形 9:40.00・男子 1500m 自由形 17:00.00 ※1/100 秒までを対象とする。
  - ②京都選手権において女子 800m 自由形、男子 1500m 自由形にエントリーし、OWS 出場の意思表示を行う（選考対象クラスの選択を行う）こと。
  - ③当該年度の4月1日から7月31日までの長水路大会において、女子 800m 自由形、男子 1500m 自由形のエントリータイムの男女上位1名を(公財)日本水泳連盟OWS委員会に予備エントリーを行う。
- (4) その他詳細は、別紙「京都府代表選手の選考について」を参照のこと。

9 【重要】児童・生徒の安全確保および日本版 DBS への対応について

本大会は、こども家庭庁「日本版 DBS（児童対象性暴力等の防止）」の趣旨に基づき、児童・生徒が安全に競技できる環境を最優先します。参加チームより選出された競技役員（引率者・指導者等）は、本要項の記載内容を熟読し、以下の規定に同意した上で業務に従事するものとみなします。

(1) 競技役員の責務と「みなし承諾」

本大会の競技役員として委嘱を受けた者は、過去に児童対象性暴力等による前科がないことを保証するものとします。競技役員ユニフォーム（AD カード等含む）は、大会運営業務を円滑に行うためのものであり、すべてのエリアへの無制限な立ち入りや、児童・生徒への私的な接触を許可するものではありません。

(2) 盗撮防止・撮影機器の取り扱いに関する規定

水着姿の選手を守るため、以下の行為を固く禁止します。

- ①撮影禁止エリアの徹底：更衣室、トイレ、更衣室周辺の通路、および招集所内での、スマートフォン・カメラ等の撮影機器の使用（操作・露出を含む）を禁止します。
- ②不審な撮影の禁止：競技役員の立場を利用し、特定の選手（特に児童・生徒）を執拗に撮影する行為、または業務と無関係なアングル（下半身や局所のアップ等）での撮影を禁止します。
- ③機器の確認：不審な挙動が認められた場合、大会本部は撮影機器（スマホ、カメラ等）の内容を確認し、データの削除および退場を命じる権限を持ちます。

(3) ゾーニングと行動規範（行動範囲の制限）

更衣室への立入禁止：緊急時の対応や巡回業務として大会本部が指示した場合を除き、異性の更衣室への立ち入りを禁止します。また、同性であっても、正当な理由なく更衣室内に滞在することを禁じます。

- ①密室・1対1の回避：医務室、控室、車両内等において、選手と指導者（競技役員）が「密室で1対1」になる状況を作らないでください。必ずドアを開放するか、第三者（他の役員やスタッフ）が同席する「複数対応（Two-Adult Rule）」を徹底してください。
- ②身体接触の制限：ストレッチの補助や水着・キャップの調整等、身体接触が必要な場合は、必ずオープンスペース（衆人環視の場）で行い、選手本人の同意を得てから行ってください。

(4) 違反時の対応

本規定に違反する行為、またはその疑いがある行為が確認された場合、直ちに競技役員の任を解き、会場からの退去を命じます。また、事案の悪質性に応じて警察等の関係機関へ通報します。

10 その他

京都アクアリーナを会場とする競技会について、以下の諸注意事項を確認の上、厳守するようにして下さい。出場団体は、以下の項目について、必要に応じて選手・保護者等への連絡を徹底して下さい。

【二次要項について】

- ・ 申込受付終了後、二次要項として予定時間や諸連絡などを、本協会 HP 上に掲載致します。申込責任者は、二次要項の記載内容も必ず確認し、関係者への周知徹底を行って下さい。

【協力競技役員の申請・服装等】

- ・ 日本水泳連盟公認競技役員のない本協会登録団体からの競技会参加は、原則として認めません。
- ・ 学生委員会登録校（全支部）から京都府からの国民スポーツ大会選手選考を受ける者のみが申し込む場合は、協力競技役員がいなくても出場を認める。この場合、WebSWMSYS には選考会対象者入力欄への入力をもって許可する。※国体選手選考を受けない出場者が1名以上申し込む場合は、協力競技役員を要する。（「京都府からの国民スポーツ大会選手選考を受ける者」とは、中・高校生は京都府内の学校に在籍していること。大学生・社会人は京都府の国スポ選手選考が可能な対象者であり、他加盟団体から出場の場合はふるさと登録申請を行うことを要する。）
- ・ 協力競技役員は、出場者が19名までの団体からは1名、20名以上は2名以上とする。  
※ 本協会登録団体からの協力競技役員については、1名は公認競技役員（申請中は可）とする。
- ・ 各日の協力競技役員は、公認競技役員資格の有無・級を申込用紙の項目に明記のこと。  
※ 原則、申請後の競技役員変更は出来ません。
- ・ 競技役員は、日本水泳連盟指定のユニフォーム（青ポロシャツ・スラックス、または紺ポロシャツ・ベージュ

パンツ)を着用。靴は、白色(靴底も白色)でプール専用とする(スリッパ等は禁止)。

#### 【競技運営に関して】

- ・ 競技当日の選手の健康管理と、貴重品の管理には十分注意して下さい。
- ・ 棄権の際は、競技及び記録公認に支障をきたすため、両日とも午前9時までに必ず棄権届を書面にて大会本部へ提出して下さい。なお、規定時間を経過した場合及び決勝競技の棄権は棄権料3,000円を、無断棄権の場合は棄権料とともに追徴金として3,000円を別途徴収します。
- ・ プールサイドは、**靴底が白い上履き**(スリッパを含む)に限り使用を許可する。大会役員・競技役員および引率責任者、コーチ(19歳以上に限る)の他、選手も対象とする。
- ・ 選手等の観戦、応援はスタンドのみとし、1階アリーナ内全域での応援を禁止します。
- ・ 控室及びスタンドは、譲り合って使用して下さい。過度の占有については、大会本部より指示を行います。なお、スタンド最前列は墜落事故防止のため座って観戦すること。
- ・ プールサイド指定区域にコーチ席を設置します。競泳競技規則の範囲内で監督・コーチは利用できます。
- ・ 決勝競技において、選手入場は入場ゲートより個別に紹介を行います。なお、選手紹介の際は映像を使用しての入場を行います。

#### 【撮影について】

- ・ 競技会の撮影については、撮影許可ビブスまたは撮影許可証を常に着用している方のみ行えます。  
※京都府内の登録団体については、事前に京都水泳協会を通じて撮影許可ビブスを各クラブ代表者、顧問の責任で購入しておくこと。なお、個人としての購入はできません。  
※京都府外の登録団体については、当日のみ有効の撮影許可証を申請書に基づき発行します。申込については、参加申込書に申請数を記載の上、大会当日の朝、事前申請数分をチーム代表者に渡すものとします。  
この際、預り金として1団体につき3,000円を預けること(発行全枚数返却時に返金する)。  
なお、競技終了後30分以内には返却を完了すること。
- ・ 当日の撮影許可証発行は行いません。
- ・ 対象撮影機材については、カメラ、ビデオカメラのほか、携帯電話等、電磁的記録の残るものを含みます。携帯電話等による撮影についても、必ず撮影許可を得て下さい。
- ・ 撮影許可区域は、別紙記載の範囲とします。なお、1階観覧席、2階エレベーター付近および選手控室での撮影は、選手保護のため一切禁止とします。
- ・ 競技役員より撮影許可証の提示をもとめられた場合は、すみやかに提示をして下さい。なお、事案によっては記録内容の確認を行うこともあります。
- ・ フラッシュの使用は、スタート信号光との混同を避けるため禁止とします。

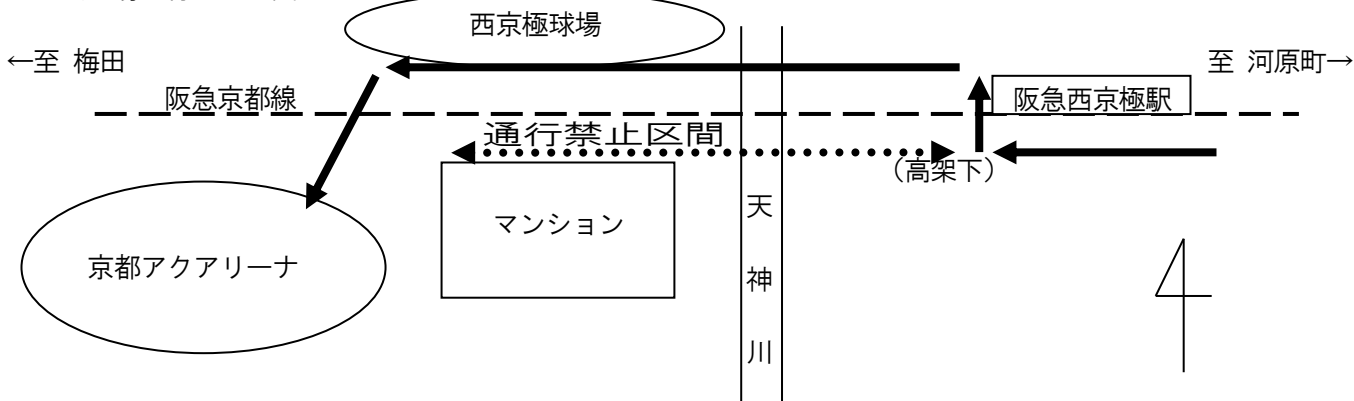
#### 【大会結果に関して】

- ・ 結果は大会終了後、本水泳協会HPにプログラム形式にて掲載します(閲覧のみ、印刷不可)。
- ・ 大会の記録に関する問い合わせは、前記連絡先にE-mailして下さい。  
※本協会事務局への電話による連絡は固くお断り致します。

#### 【その他全般について】

- ・ 会場付近は駐車禁止区域です。公共交通機関による来場の周知徹底をお願いします。
- ・ 開場前・競技終了後は、会場周辺(特に住宅地)の迷惑にならないようにして下さい。  
※屋外で騒いだり、ミーティングなど厳禁。
- ・ 阪急西京極駅と京都アクアリーナの間にあるマンション横の通路は私道です。来場の際は、絶対に通行せず、西京極球場の横を通るようにして下さい。違反チームには、別途処分を行います。
- ・ 当日の天候等によっては、開場時間(選手の入場)を早めることもあります。

#### < 会場付近図 >



- ごみは会場設置のゴミ箱を使用せず、各チームで責任をもって持ち帰り、処理して下さい。
- 忘れ物は、京都水泳協会事務局にお問合せ下さい。(保管は大会終了後1週間。その後、処分いたします。)

11 競技順序

※申込数が40名以下の場合はB決勝を行わず、決勝競技のみ行う。

6月13日(土) 開場 7時15分  
競技開始 9時00分(予定)

6月14日(日) 開場 7時15分  
競技開始 9時00分(予定)

1	女子	400m	自由形	予選
2	男子	400m	自由形	予選
3	女子	200m	個人メドレー	予選
4	男子	200m	個人メドレー	予選
5	女子	100m	平泳ぎ	予選
6	男子	100m	平泳ぎ	予選
7	女子	100m	背泳ぎ	予選
8	男子	100m	背泳ぎ	予選
9	女子	100m	自由形	予選
10	男子	100m	自由形	予選
11	女子	100m	バタフライ	予選
12	男子	100m	バタフライ	予選
13	女子	800m	自由形	タイム決勝
14	男子	1500m	自由形	タイム決勝
15	女子	4×50m	メドレーリレー	タイムトライアル
16	男子	4×50m	メドレーリレー	タイムトライアル
17	女子	4×100m	メドレーリレー	タイムトライアル
18	男子	4×100m	メドレーリレー	タイムトライアル
13	女子	800m	自由形(最終組)	タイム決勝
14	男子	1500m	自由形(最終組)	タイム決勝
19	女子	100m	自由形	B決勝
20	男子	100m	自由形	B決勝
21	女子	100m	自由形	決勝
22	男子	100m	自由形	決勝
23	女子	200m	個人メドレー	B決勝
24	男子	200m	個人メドレー	B決勝
25	女子	200m	個人メドレー	決勝
26	男子	200m	個人メドレー	決勝
27	女子	100m	平泳ぎ	B決勝
28	男子	100m	平泳ぎ	B決勝
29	女子	100m	平泳ぎ	決勝
30	男子	100m	平泳ぎ	決勝
31	女子	100m	背泳ぎ	B決勝
32	男子	100m	背泳ぎ	B決勝
33	女子	100m	背泳ぎ	決勝
34	男子	100m	背泳ぎ	決勝
35	女子	100m	バタフライ	B決勝
36	男子	100m	バタフライ	B決勝
37	女子	100m	バタフライ	決勝
38	男子	100m	バタフライ	決勝
39	女子	400m	自由形	決勝
40	男子	400m	自由形	決勝

41	女子	400m	個人メドレー	予選
42	男子	400m	個人メドレー	予選
43	女子	200m	自由形	予選
44	男子	200m	自由形	予選
45	女子	200m	平泳ぎ	予選
46	男子	200m	平泳ぎ	予選
47	女子	200m	背泳ぎ	予選
48	男子	200m	背泳ぎ	予選
49	女子	200m	バタフライ	予選
50	男子	200m	バタフライ	予選
51	女子	50m	自由形	予選
52	男子	50m	自由形	予選
53	女子	50m	平泳ぎ	予選
54	男子	50m	平泳ぎ	予選
55	女子	50m	背泳ぎ	予選
56	男子	50m	背泳ぎ	予選
57	女子	50m	バタフライ	予選
58	男子	50m	バタフライ	予選
59	女子	1500m	自由形	タイム決勝
60	男子	800m	自由形	タイム決勝
61	女子	4×50m	フリーリレー	タイムトライアル
62	男子	4×50m	フリーリレー	タイムトライアル
63	女子	4×100m	フリーリレー	タイムトライアル
64	男子	4×100m	フリーリレー	タイムトライアル
59	女子	1500m	自由形(最終組)	タイム決勝
60	男子	800m	自由形(最終組)	タイム決勝
65	女子	400m	個人メドレー	決勝
66	男子	400m	個人メドレー	決勝
67	女子	200m	自由形	決勝
68	男子	200m	自由形	決勝
69	女子	200m	平泳ぎ	決勝
70	男子	200m	平泳ぎ	決勝
71	女子	200m	背泳ぎ	決勝
72	男子	200m	背泳ぎ	決勝
73	女子	200m	バタフライ	決勝
74	男子	200m	バタフライ	決勝
75	女子	50m	自由形	B決勝
76	男子	50m	自由形	B決勝
77	女子	50m	自由形	決勝
78	男子	50m	自由形	決勝
79	女子	50m	平泳ぎ	決勝
80	男子	50m	平泳ぎ	決勝
81	女子	50m	背泳ぎ	決勝
82	男子	50m	背泳ぎ	決勝
83	女子	50m	バタフライ	決勝
84	男子	50m	バタフライ	決勝

※ リレー競技は、男女別・クラス合同でタイムトライアル形式にて行う。但し、結果発表はクラス別に行う。

※ 10歳以下の選手は、リレー競技4×50m種目のみ出場できるが、個人種目への出場はできない。

※ 4×50mメドレーリレー・フリーリレーは、Bクラス(10歳以下)、Cクラス(11~12歳)のみ出場できる。

※ 4×100mメドレーリレー・フリーリレーは、Dクラス(13~14歳)、CSクラス(原則15-18歳)、

Fクラス(大学生以上)が出場できる。